

被災した陸前高田市の
寺再建へ、仏像を寄贈

彫刻・絵画を通じて社会貢献

仏像彫刻師 井山庄念



東日本大震災で被災した岩手県
陸前高田市の本稱寺（ほんしょう
じ）の再建を支援してきた人が
いる。世田谷区在住の仏像彫刻師、
井山庄念氏。

震災発生間もない2011年5
月。復興支援の一環で盛岡市を訪
れた井山氏は、ホテルで新聞記
事を目にした。瓦礫と化した街で、
全壊した寺の本尊を懸命に探す
佐々木住職を紹介していた。津波
に飲まれた住職は流れていた畳に
捕まり九死に一生を得たが、両親
と妻は帰らぬ人
となった。記事
が頭から離れな
かった井山氏は、
東京に戻ってす
ぐ新聞社を介し
て佐々木住職と
連絡を取り、自
らの代表作の阿
弥陀如来像を
本尊として寄贈

することを申し出た。以来、お寺
再建のため、個展で小さな仏像を
販売するなどして渡してきた支援
金は、5年で600万円を超える。
元々大手自動車販売の役員をし
ていた井山氏は、51歳のとき過労
による入院を機に、働きづめの人
生を反省し、カルチャースクール
で日本文化の素晴らしさと神仏に
祈る大切さに触れたという。現在
は、東京都内のカルチャーセンタ
ーで仏像彫刻指導や個展の開催な
ど、仏師として活躍している。昨
年5月には、ブータン王室から依
頼を受け、ブータン建国の父シャ
ブドゥンの尊い像を現地で彫上げ、
献上している。また、絵画におい
ても、国画会会友として井山庄司
画伯名で活躍され、2011年に
は、300年の歴史あるパリのル・
サロン展で銅賞を受賞した。
現在も、作品からの収益を寄付
金として、恵まれない子どもたち
の支援を行っている。
井山氏の作品や支援活動に興味
のある方は、9月に行われる個展
へぜひお越しください。



陸前高田市の本稱寺に寄贈された
阿弥陀三尊像

「井山庄念仏像彫刻作品展」

会場：銀座鳩居堂画廊4階

会期：9月24日（火）～29日（日）

メールアドレス：s.iyama@movie.ocn.ne.jp

FAX:03-3416-4589

本尊として寄贈